

“わ”で奏でる in 宮古

東日本応援コンサート2025

2025
10/5 日 **宮古市民文化会館**

入場無料
要入場整理券

開演 15:00 (開場14:00 終演17:00予定) **大ホール** (岩手県宮古市磯鶏沖2-22)

9月2日(火)より配布開始

入場整理券配布場所

- 宮古市民文化会館 ● 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム
- イーストピアみやこ (市民交流センター事務室)
- (株)小成 (新町)

! 入場整理券にてプレゼント抽選を行いますので、公演終了まで紛失しないようお手元にお持ちください。

出演

サーカス / 山口マリー / くるみee

地元出演者

フォローウインズ / 磯鶏小学校 合唱クラブ

第一中学校 吹奏楽部 & 特設合唱部 / 宮古西中学校 特設合唱部

サーカス

宮古高等学校 吹奏楽部

主催

宮古市・宮古市教育委員会

共催

宮古市民文化会館 指定管理者 NPO 法人いわてアートサポートセンター

特別協賛

セイコーグループ株式会社

企画制作

株式会社バルケニック・セイコーグループ株式会社

後援

テレビ岩手

お問い合わせ

宮古市教育委員会事務局文化課 Tel.0193-65-7526、宮古市民文化会館 Tel.0193-63-2511



“わ”で奏でる 東日本応援コンサート

目的

歌の力で、あの日と忘れない、
その記憶と文化として
思いと絆にし、残しつづける。

実行委員長 服部真二

サーカス

叶正子・叶高・叶ありさ・吉村 勇一

1978年『ミスター・サマータイム』が大ヒット。音楽界に颯爽とデビュー。NHK紅白歌合戦をはじめ多くの音楽番組にも出演。また“*We Love Harmony!*”を合言葉に全国各地でのコンサートツアーを開催。万博など様々なビッグイベントにも出演。35周年を迎えた2013年メンバーチェンジを行い、ソロシンガーとして活動していた吉村勇一と、サーカスメンバー叶高の娘である、叶ありさが加入。親子世代となったサーカスは2023年、デビュー45周年を迎え世代もジャンルも超え未来へとそのハーモニーを繋いでゆく。

くるみee

震災時、できることは歌での触れ合いでしかなかった。幼少時、ローマ法王から言葉をいただいた。「歌声を平和のために」と。

“わ”で奏でる東日本応援コンサート（くるみeeキャラクター）

では、これまで現地全公演で歌と司会、東京公演を通じ、支えあって生きている約5万人程の心を感じた。

これからも、もっと、たくさんの出会いに笑いたいと願っています。

山口 マリー

はじめは震災直後、2011年の4月、伊豆高原で被災支援のステージに立った。大きな布地にみんなで激励の言葉を書いた。神奈川県、静岡県の海岸のステージ。あふれる言葉は被災地に私を駆け立てた。

それから毎年、言葉を届けるために数え切れないほどの被災地。また歌と言葉を心に包んで参ります。

フォローウインズ

昭和52年に結成され、今年で48年目を迎える、音楽好きの社会人によるビッグバンドです。レパートリーはジャズから演歌まで、市内で開催される様々なイベントに出演し、地元根ざした活動を行っています。



宮古市立磯鶏小学校 合唱クラブ

週に3回、放課後に歌が好きな児童が集まり、音楽の楽しさ、協力することの大切さ、思いを一つにする喜びを感じながら練習に励んでいます。練習の成果を精一杯発揮し、皆様の心に届くように気持ちを込めて歌います。



宮古市立第一中学校 吹奏楽部 & 特設合唱部

吹奏楽部 1～3年生、24名で活動しています。「和奏協心」をスローガンに掲げ、自分達とお客さんとの心がつながる、心に届く演奏を目指しています。中学生のパワーで、宮古を明るく盛り上げます！



宮古市立宮古西中学校 特設合唱部

本校の合唱部は特設なのでコンクール等の時期に短期集中で練習しています。

少人数での参加ではありますが出演の機会をいただいたことに感謝し、楽しんで演奏したいと思えます。



岩手県立宮古高等学校 吹奏楽部

週6回の部活動の中で、それぞれ自分と向き合い基礎を積み重ねたり、部員同士の団結力、アンサンブル力を高めたりなど、全員が成長できるように日々活動しております。心までもが共鳴する一体感のあるサウンドをお楽しみ下さい。



特設合唱部 合唱をしたい!という熱い想いを持ったメンバーが集まって活動しています。兼部している部員が大半ですが、よりよい演奏を目指して、限られた時間を大切に練習しています。音と言葉に思いをのせて、心を込めて歌います。

